

〔別添資料15「2005年度成績評価方法一覧」参照〕

前期授業科目	評価方法
経済社会における会計基盤の全体構造	出席してクラス討議に参加50%、テスト50%
財務会計の全体構造	出席とレポートを総合して評価
管理会計の全体構造	出席40% レポート60%
原価計算	出席40% レポート60%
経営の全体構造	出席70% レポート30%
経営管理論	出席50% レジュメ25% 討論25%
ファイナンスの全体構造	出席状況を考慮しテストの結果によって評価
監査の全体構造	出席30% レポート70%
職業倫理	出席50% レポート50%
企業法の全体構造	出席20% テスト80%
租税法の全体構造	出席40% 筆記試験60%
簿記論	出席60% テスト40%
監査論	出席60% テスト40%
会計基準	出席30% レポート50% 小テスト20%
会計基準	出席75% レポート25%
国際会計基準	試験60% レポート30% 出席10%
ファイナンス論	中間試験50% 期末試験50%
企業法	出席50% テスト50%
租税法	レポート100%

後期授業科目	評価方法
原価計算	レポート 60%、出席 40%
原価計算	授業中に指摘する課題のレポート 40%、出席 40%、授業中の発表と発言 20%
意思決定会計	授業中での問題の解答発表 30%、課題のレポート 40%、出席状況 30%
経営戦略論	試験 50%、出席 50%
経営組織論(組織行動論)	試験 50%、出席 50%
監査論	試験 60%、レポート 30%、および出席 10%
監査事例研究	試験 60%、レポート 30%、および出席 10%
財務会計事例研究	クラス討議を重視するので、6割(ie.9回)以上の時限数の出席を必須とし、クラス討議における経験に裏打ちされた発言の状況を加味し、出席状況により評価
ディスクロージャー制度	レポート 70%、出席 30%
管理会計事例研究	以下の方式で個人別の得点を計算し、70点を合格ラインとする。 出席と発言20 + グループワーク30 + 期末テスト40 なお、2回連続もしくは3回欠席した場合は不合格とする。
財務分析論	学期末試験 50% 出席(及び予習状況、講義中の理解度) 50%
ファイナンス事例研究	レポート 40%、出席 60%
経営事例研究	討論参加とその内容で評価する。
資本市場理論 (プロジェクトファイナンス理論)	レポート 50%、出席 50%
内部監査・内部統制論	出席 30%、レポート 70%
IT監査	レポート 20%、出席 80%
企業法事例研究	テスト 30%、講義への寄与度 70%
租税法事例研究	小テスト及び期末テスト 50%、出席と発言 50%